

# 礼拝式次第

2020.11.8. 聖霊降臨後第23 主日

司式：李正雨

説教：笠原光見

讃美歌	4 番【主はわがのぞみ】
み名による祝福	司) 父と子と聖霊のみ名によって。 会) アーメン
罪の告白	司) 父なる全能の神よ。 全員) 私たちは生まれながら罪深く、けがれに満ち、思いとことばと行いとによって、多くの罪を犯しました。私たちはみ前に罪をざんげし、父なる神の限りないあわれみにより頼みます。 司) あわれみ深い神よ。 全員) み子イエス・キリストのゆえに、すべての罪をゆるしてください。聖霊によって、主と主のみ旨についてのまことの知識を与え、また主のみことばへの従順な心を私たちに与えてください。
ゆるしの言葉	司) 天の父、全能の神は、私たちを憐み、私たちのためにその独り子を死に渡し、これによって、すべての罪をゆるしてくださいました。また、み名を信じるものには、神の子となる資格を与え、聖霊を注いでくださいます。信じて洗礼を受ける者は救われます。主よ、私たちすべての者に、この恵みをお与えください。 全員) アーメン
聖書朗読	マタイによる福音書 25:1~13 / 新 49 頁
説教	用心&安心 / 笠原光見牧師
信仰告白 (使徒信条)	天地の造り主、全能の父である神を、私は信じます。そのひとり子、私たちの主イエス・キリストを私は信じます。主は聖霊によってやどり、おとめマリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のうちから復活し、天にのぼられました。そして全能の父である神の右に座し、そこから来て、生きている人と死んだ人とをさばかれます。聖霊を私は信じます。また聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン
祈りのとき	(しばらくの時、皆様それぞれの心にある祈りを神さまに注ぎだしましょう)
主の祈り	天にましますわれらの父よ、願わくはみ名をあがめさせたまえ。み国を来らせたまえ。み心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。われらの日ごとの糧を今日も与えたまえ。われらに罪を犯すものを、われらがゆるすごとく、われらの罪をもゆるしたまえ。われらを試みに会わせず、悪より救い出したまえ。国と力と栄とは、限りなくなんじのものなればなり。アーメン

<p>祝福</p>	<p>司) 主があなたを祝福し、あなたを守られます。  主がみ顔をもってあなたを照らし、あなたを恵まれます。  主がみ顔をあなたに向け、あなたに平安を賜わります。  父と子と聖霊のみ名によって  全員) アーメン</p>
<p>讃美歌</p>	<p>134 番【ほめたたえよ】</p>

<p>讃美歌 4 番【主はわがのぞみ】</p>	<p>讃美歌 134 番【ほめたたえよ】</p>
<p>1. 主はわがのぞみ わが喜び  こころに燃ゆる ともしびなり。  ああ主よわれを かたくとらえ  ひくき心に やどりたまえ。</p> <p>2. こころの雲はとりはらわれ  よろこびあふれ み名をたたう。  主のみさかえは いよよ増しぬ、  勝利のうたを たかくうたわん。</p> <p>3. 主は地にくだり 人を救い  平和と自由 あたえませり。  主の愛こそは すべてを越え  とわのいのちを あたえたもう。</p> <p>4. わが苦しみも 悲しみをも  よろこびに変え 励ましたもう、  主のあわれみは とわに絶えず  われにふたたび 嘆きあらし。  アーメン</p>	<p>1. ほめたたえよ 神の民、  日のひかり かがやきぬ。  救いぬしは やがて来たらん、  ながつとめ 励めよ。</p> <p>2. さちなるかな あかしびと  まようもの たずねゆき  神のまこと 愛と自由を  喜びて 伝えよ。</p> <p>3. いざやいそぎ のべつたえん、  よろこびを 世の人に。  神よはやく 起こしたまえ、  みことばの しもべを。</p> <p>4. いざや立てよ 神の子ら  老いしもの 若者よ、  畑はみのり はや色づき、  刈るものは すくなし。</p> <p>5. いざや起きよ おとめらよ  はなむこは 来たりたもう、  長く待ちし たまの冠  さずけたもう かしらに。</p>